

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、その他水系においても、流域内のある関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 【対象水系】**
- 別府川水系
 - 網掛川水系
 - 日木山水系
 - 清水川水系
 - 天降川水系
 - 椚枝川水系
 - 高橋川水系
- 【○：記載水系】

- 被害対象を減少させるための対策**
- 【地域の防災力を高める警戒避難体制の強化】**
- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進(ソフト対策)(県)
- 【土地利用・住まい方の工夫】**
- ・立地適正化計画の見直し、防災指針の追加(姶良市)
 - ・災害リスクを考慮した立地適正化計画の見直しを検討(霧島市)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

その他水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

- その他水系では、流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり
 - 【被害対策を減少させるための対策】対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり
 - 【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり

区分	対策内容	事業主体	工 程		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策 (河道掘削、樹木伐採、護岸整備等)	鹿児島県、姶良市、霧島市		河道掘削、樹木伐採、護岸整備 等	
	ダムの事前放流	鹿児島県、土地改良区		ダムの事前放流の実施	
	ポンプ施設の整備 樋門の等の点検・維持管理対策	鹿児島県、姶良市、霧島市		ポンプ施設の整備、樋門の点検・維持管理	
	土砂災害対策(ハード対策)	鹿児島県		砂防堰堤、急傾斜地崩壊防止施設の整備 等	
	森林の整備・保全、治山施設の整備	鹿児島県、霧島市、森林研究整備機構等		森林整備、治山施設整備による土砂流出抑制対策	
被害対象を減少させるための対策	土砂災害対策	鹿児島県		土砂災害警戒区域等の指定 等	
	土地利用・住まい方の工夫	姶良市、霧島市		立地適正化計画の策定、見直し	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県、姶良市、霧島市		洪水浸水想定区域図の作成・公表、内水ハザードマップの作成・公表 等	
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県、姶良市、霧島市、気象庁		水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供、水害リスクマップの運用 等	
	地域の防災力向上	鹿児島県、関係市、気象庁		防災研修、出前講座等の実施	

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

その他水系流域治水プロジェクト

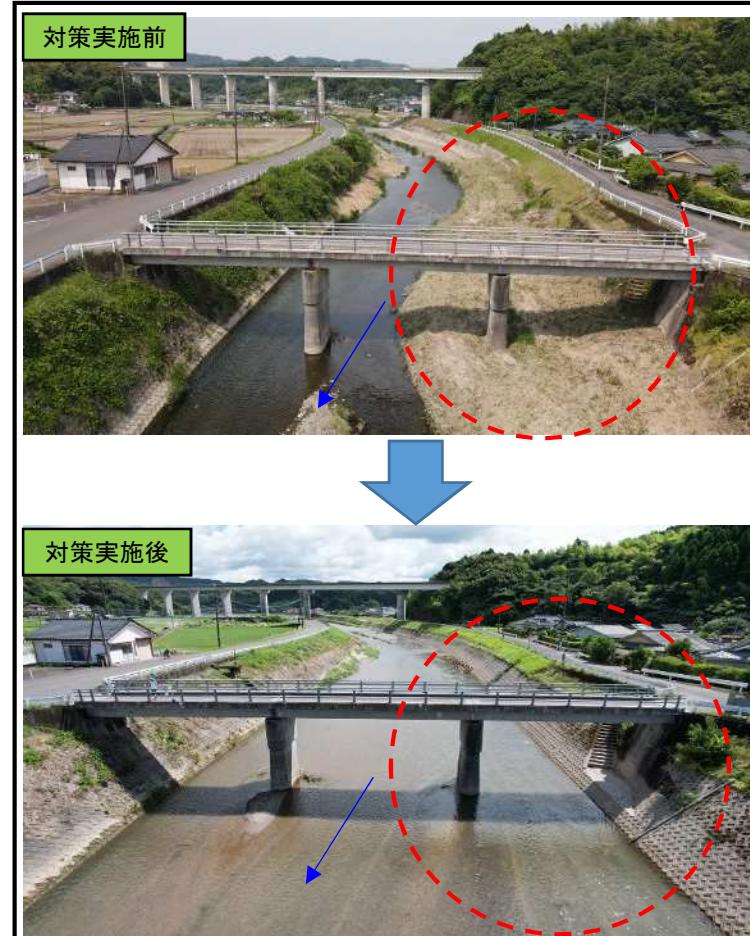
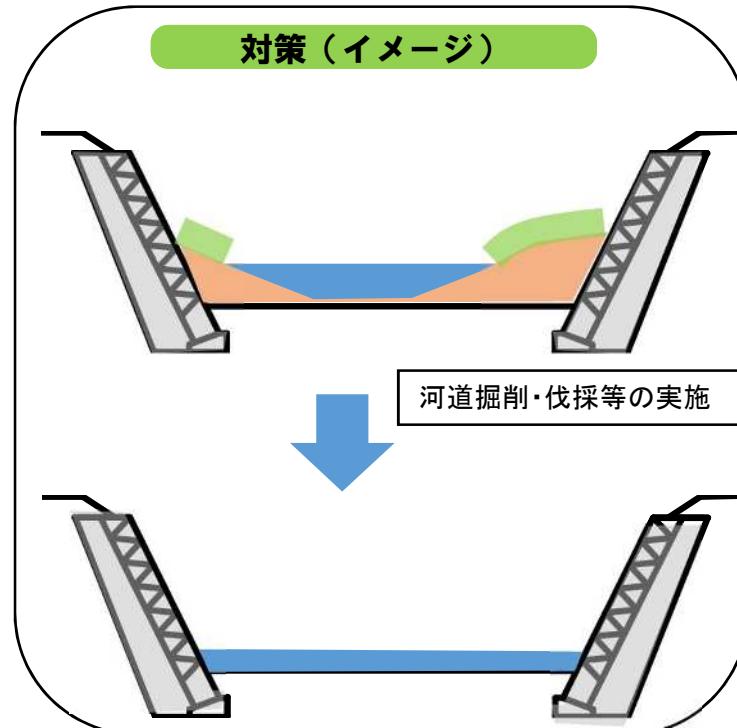
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水氾濫対策等【鹿児島県、姶良市、霧島市】

○水害リスクの低減を図るため、の河道掘削等を実施



県

- ・網掛川水系
- ・日木山川水系
- ・清水川水系
- ・検校川水系
- ・高橋川水系

姶良市

- ・黒木山川(普通河川)
- ・木田川(準用河川)

霧島市

- ・検校川(準用河川)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削、伐採等	鹿児島県、姶良市、霧島市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

ダムにおける事前放流の実施【鹿児島県・土地改良区】

網掛川流域における洪水被害の防止・軽減を目的として、計画規模を上回る洪水等が想定された場合に、ダムの利水容量の一部を洪水発生前に放流し、洪水調節容量を一時的に増やす「事前放流」を行います。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	竹山ダム(網掛川水系・宇曾ノ木川)	事前放流の実施	鹿児島県・土地改良区			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

ポンプ施設の整備【姶良市】

- 集中豪雨などの急激な河川増水等に備えるため、ポンプ施設を整備する。



ポンプ施設整備
(網掛川水系)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	内水対策	ポンプ施設整備	姶良市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

樋門等の点検・維持管理対策【鹿児島県・霧島市】

○集中豪雨などによる急激な河川増水等に備えるため、日頃から樋門等の点検を行うことで機能を維持する。



【樋門等点検・維持管理】



敷根樋門



真孝樋門



笛吹樋門

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	背後地への逆流防止	樋門等の点検・維持管理	鹿児島県・霧島市			

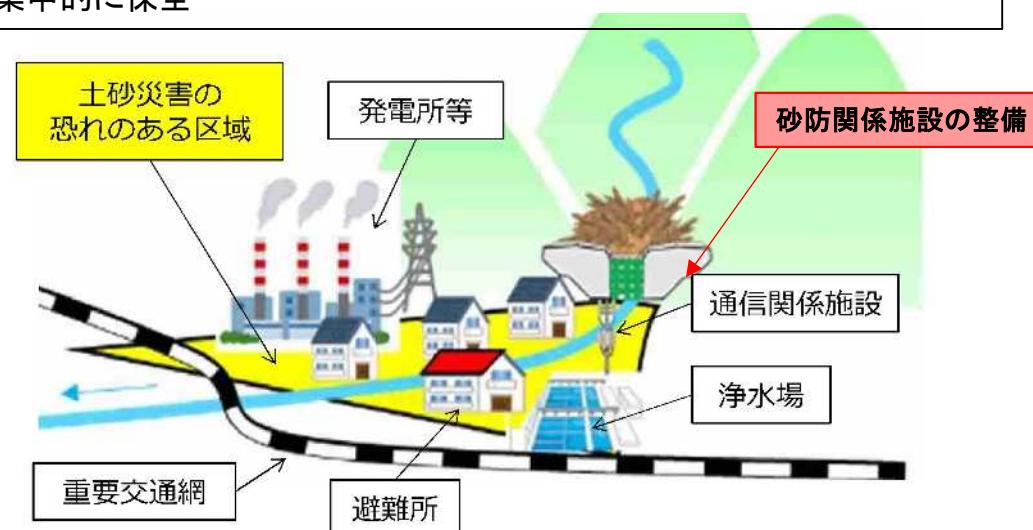
その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進【鹿児島県】

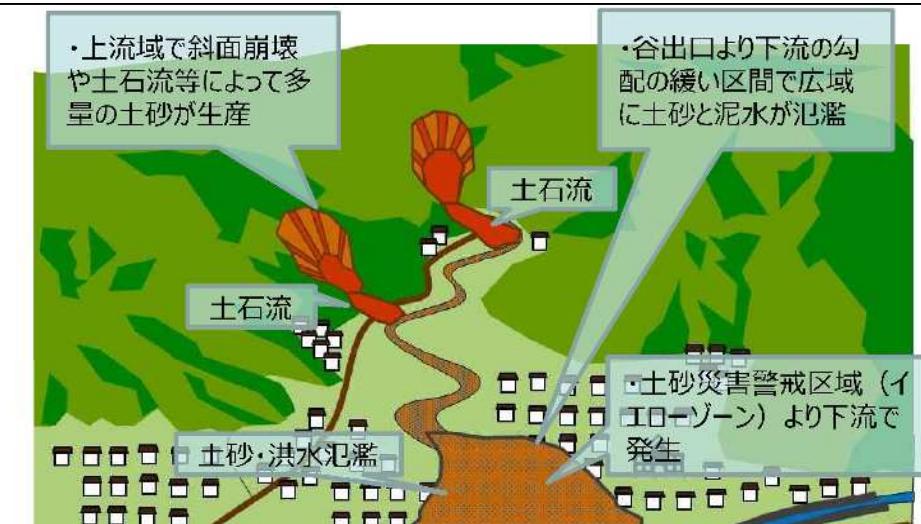
○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全



○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林の整備・保全、治山施設整備の取組【鹿児島県、霧島市、姶良市等】

- 人工造林(再造林)などの森林整備を行い、保水機能の維持を通じて、土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備により森林の復旧を行い、下流への土砂流出の抑制を図る。



【森林整備のイメージ】



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策

【治山施設整備のイメージ】



山腹工



治山施設の整備【鹿児島県】



間伐(整備直後)



間伐(手入れの行き届いた森林)

治山施設の整備【鹿児島県】

【治山施設整備のイメージ】



渓間工(治山ダム工)

高橋川水系



完成

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備による流出抑制対策 治山施設整備による土砂流出抑制対策	県、市、森林組合等 県			

その他水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,445箇所
土砂災害特別警戒区域 : 20,069箇所
(令和6年3月末時点)



垂水市



喜界町立早町小学校



志布志市



南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域、雨量、土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

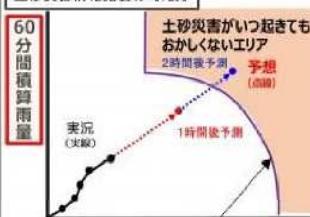
○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！

土砂災害警戒情報

- 鹿児島県と鹿児島地方気象台と共同で、土砂災害の発生の危険性が高まつたと判断した場合に、土砂災害警戒情報の発表しています。

土砂災害情報発表の考え方

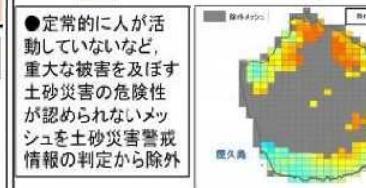
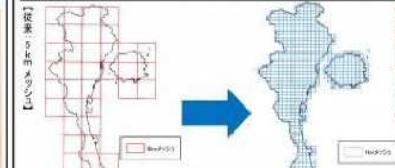


【発表のタイミング】

避難に必要な時間を考慮し、土砂災害警戒情報の発表基準に達すると予想される概ね2時間前に発表する。

基準の見直しポイント

- 近年の降雨データ及び災害実績を反映（平成18年～令和2年）
- 従来の5kmメッシュ毎の基準から1kmメッシュ毎の基準に細分化することでより細やかな地域単位で危険度を判定



鹿児島県河川砂防情報システム

鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画の見直し（防災指針の追加）（ソフト対策）【姶良市】

- 改正都市再生特別措置法に基づき、H31.3月に「姶良市立地適正化計画」を策定し、まちづくりの方針「校区コミュニティを核とした拠点づくりと拠点相互連携によるまちづくり」を定める
- 関係法令の改正等を踏まえ、防災指針の追加等のプランの見直しを検討予定



姶良市立地適正化計画



平成31年3月
姶良市

立地適正化計画では、商業施設などコミュニティが持続的に確保されるように居住の密度を高めていく「**居住誘導区域**」と、その居住誘導区域の中でも、特にまち全体として必要な都市機能の維持と新規立地を促す「**都市機能誘導区域**」を定めました。

※策定以降は、概ね5年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要に応じて見直しを検討

まちづくりの課題

本市では、高齢者や子育て世代が、安心できる健康で快適な生活環境を実現することや、財政面及び経済面において持続可能な都市経営をしていくことが、大きな課題となっています。

立地適正化計画について

都市計画マスターplanの将来都市像である「自然豊かで快適な暮らしを発信する県央都市 あいら」の実現に向けた取り組みをさらに推進するため、「多極ネットワーク型のコンパクトシティ」の考え方でまちづくりを進めていく立地適正化計画を策定しました。

目指すべき都市の骨格構造と課題解決のための施策・誘導方針 (ストーリー)

- 立地適正化計画におけるまちづくりの方針を踏まえて拠点設定を行い、拠点を中心とした課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)を展開します。

拠点設定

■都市中心拠点

多様な都市機能が集積し、公共交通の利便性の高い、姶良市の中心である姶良市役所周辺に設定します。

■地域中心拠点

多様な都市機能が集積し、公共交通を利用して容易にアクセスが可能な加治木総合支所や蒲生総合支所周辺に設定します。

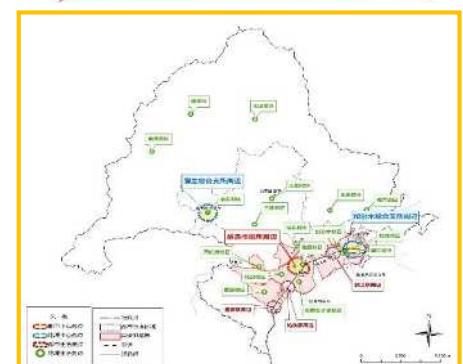
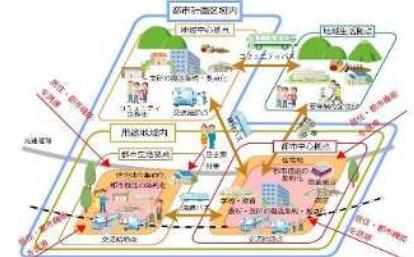
■都市生活拠点

複数の都市機能が集積し、公共交通の利便性の高い鉄道駅周辺に設定します。

■地域生活拠点

校区コミュニティの核であるコミュニティ協議会が立地している地区に設定します。

【課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)】



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	立地適正化計画の見直し(防災指針の追加)	姶良市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

災害リスクを考慮した立地適正化計画の検討【霧島市】

○頻発化・激甚化する災害に対して、災害ハザードエリアにおける、開発抑制、立地適正化強化など、安心なまちづくりのための総合的な対策を講じる。

・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定

(立地適正化計画)

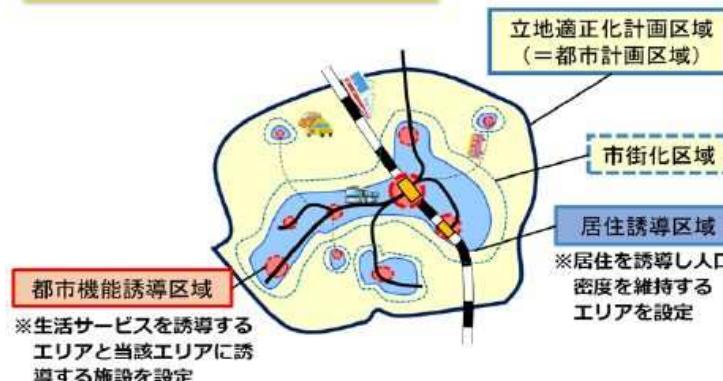
- ・都市全体の観点から、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスター・プランを作成。
 - ・民間の都市機能への投資や居住を効果的に誘導するための土俵づくり
- (策定内容)
- ・居住機能を誘導する「居住誘導区域」や、都市機能（福祉・医療・商業等）を誘導する「都市機能誘導区域」等を定める。



(防災指針)

- ・災害リスクを踏まえた課題を抽出し、都市の防災に関する機能の確保のため「防災指針」を定める。

立地適正化計画制度のイメージ図



◆立地適正化計画の策定及び土地利用の規制・誘導

立地適正化計画の居住誘導区域内で行う 防災対策・安全確保策を定める。

「防災指針」の作成

- ・避難路、防災公園等の避難地
- ・避難施設等の整備
- ・警戒避難体制の確保

【都市再生特別措置法】

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	土地利用・住まい方の工夫	災害リスクを考慮した立地適正化計画の検討及び土地利用の誘導等	霧島市			

その他水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供【鹿児島県、気象庁】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。下図のようにその他水系流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るために防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

その他水系流域における
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

その他水系流域内に設置されている各施設数（R4.3末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機 管理型		
鹿児島県	3	2	1	4
気象庁	-	-	-	1
合計	3	2	1	5



簡易型河川監視カメラ

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供	鹿児島県、気象庁			

その他水系流域治水プロジェクト

~いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策~

マイタイムラインの作成・支援 【鹿児島県、市、気象庁】



今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受け、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していくけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 期		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県、市、気象庁			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

きりしま防災・行政ナビの導入【霧島市】

きりしま防災・行政ナビ 無 料

かんたん操作で、
まちの情報をいち早く。



FREE
ライフビジョン
Life Vision

「きりしま防災・行政ナビ」は、防災マップや避難所の情報といった防災情報やくらしに関する情報を、かんたん操作でだれでも気軽に入手できるアプリです。また、災害時は、PUSH通知により、避難情報を等が確実に入手できます。外編組や音声伝達にも対応しているため、外遭の方や障がいをお持ちの方も安心して利用することができます。



①PUSH通知

②各種情報伝達

③ハザードマップ閲覧

④市HPとの連動

⑤気象・河川情報リンク

⑥FMきりしまとの連携

これまでの情報発信手段

防災行政無線



屋外拡声子局
226箇所

個別受信機
430基

ホームページ



各種メディア



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報発信の多重化	・市HPでの情報発信 ・防災アプリ導入 ・防災行政無線運用 ・地域コミュニティ無線での情報発信	霧島市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県、関係市】

地域の防災 リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による 地区防災計画作成



↑
D I G（災害
図上訓練）の
様子



防災さんぽ
(まち歩き)
↓

防災研修センター による出前講座

非常持出品について考え方！



非常持出品が
家にある人？



異なる重さのリュックを背負ってもらいました



てくてく歩こう～
参加人数
240人



どうだった？

その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修、出前講座等	鹿児島県、関係市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【霧島市】

防災講座



避難訓練支援



市報での啓発



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災講座の実施・マイタイムラインの推奨 ・避難訓練支援 ・地区防災活動の支援 ・市報での啓発	霧島市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

令和5年5月25日13時～

顕著な大雨に関する気象情報を「より早く」提供します

現在は、線状降水帯の**発生**をもって「顕著な大雨に関する気象情報」を発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指し、最大30分程度前倒して「顕著な大雨に関する気象情報」を発表。

同時に気象庁ホームページに線状降水帯の発生範囲を表示

イメージ



大雨災害発生の危険度が急激に高まっている
線状降水帯の雨域
(現在時刻の解析)

大雨災害発生の危険度が急激に高まっている
線状降水帯の雨域
(10~30分後の解析)

令和5年2月16日運用開始

洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
(水害リスクライン)

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える



「洪水警報の危険度分布※」
(洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



自治体・住民がそれぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ（気象庁HP）で一元的に確認可能に

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材 「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式でのオンライン学習に対応(教材は気象庁HPで公開)
- マイ・タイムラインの事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、気楽に取り組むことが可能

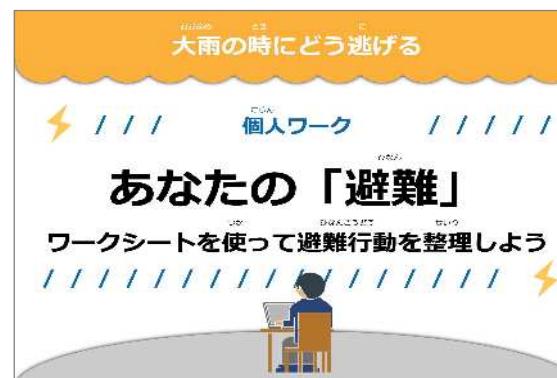
アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17
分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30
分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30~40
分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル - 10分で防災 -



福岡管区気象台HP（教材はこちら）

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>

10分で防災

- 短時間で命を守る防災の学習
- 子どもたち自身で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「きっかけ」となることを期待
- 難しく考えず、気楽に取り組むことが可能
- 4現象（台風、大雨、地震・津波、火山）の教材を用意

ステップ1 考える①

ワークシート

台風が近づいたときには、
どんなことがおきると思いますか？

何がおきる	どんな行動をする
ここに色々書いてください！	今度は、ここに書いてください！

ステップ1 考える②

ワークシート

台風による災害にあわないので、
どういう行動をとりますか？

何がおきる	どういう行動をする
	今度は、ここに書いてください！

ステップ2 話し合う

他人の考えを聞いて、新たな
「気づき」を生み出す

台風が近づいてくると、何が起きると思いますか？

何が起きる	どんな行動をする
水害がおこる	安全なところにひなぶる。
雨がたくさん降る	進路などをあくしておく。
土砂くずれ	水食べものを準備しておく。
高潮	高いところにいく。
川が氾濫	
強風	

ステップ3 振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。
用水路や道路のマンホール。
普段は何でもない場所が、
突然の大雨で、命を落とす場所に変わることがあります。
「自分の身は自分で守る」という意識を身につけましょう。

起きる災害
を考える



自分の行動
を考える



行動を
話し合う



各班の意見を
みんなで
聞きましょう



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県、関係市】

個別避難計画作成

- ・市町村においては、災害対策基本法に基づき、避難を支援するための避難行動要支援者名簿(以下「名簿」という。)の作成が義務づけられており、本県では、全市町村が作成済となっている。
- ・当該名簿については、本人の同意を得るなどし、市町村から消防機関や自主防災組織等へ提供できることとなっており、市町村において取り組んでいるところ。
- ・また、市町村は、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、個別避難計画を作成することとしており、令和4年4月1日現在の作成状況は、対象者全員が8団体、一部の対象者が31団体、未作成が4団体となっている。
- ・県では、引き続き、市町村に避難行動要支援者への対応に関する取組を紹介するなどして、名簿情報の提供や計画作成を促進してまいりたい。
- ・これらを踏まえ、市の努力義務となっている個別避難計画の作成について、流域治水プロジェクトにおいても、あらゆる関係者と共に議論していく必要がある。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害時における要配慮者への支援	・個別避難計画策定支援	関係市			

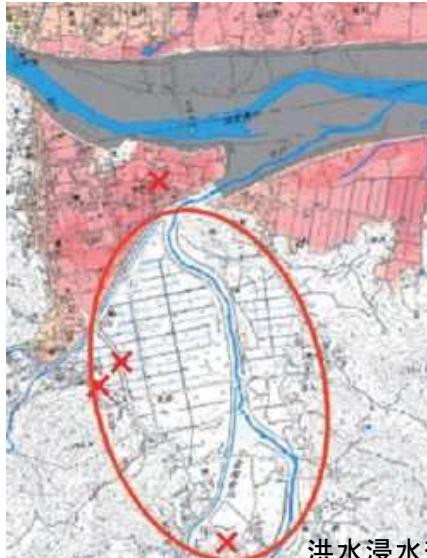
その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水浸水想定区域図の作成・公表 【鹿児島県】

- 現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成(R7.2公表予定)し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があつた事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていない
エリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ

浸水想定区域図(仙台河川国道事務所)
赤×印は被害発生位置

県HPで公表予定

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災ハザードマップ作成・配布・周知【姶良市】

○近年、想定を超える大雨、台風などの発生から各地で土砂災害、河川の氾濫、浸水などの災害が頻発し、災害発生の危険性が高まっていることから、災害時における市民の適切な避難行動につなげるための総合防災ハザードマップを作成し、市民へ配布(R4年2月)

総合防災ハザードマップ(一部抜粋)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	総合防災ハザードマップの作成等	姶良市			

その他水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

ハザードマップのデジタル化【霧島市】



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップの提供	・デジタル化による視認性向上 ・デジタル化による更新頻度の向上 ・市ホームページ掲載 ・防災アプリでの閲覧	霧島市			